

業務概況報告書

平成30年度

社会福祉法人 久寿福祉会

介護老人福祉施設

あかま

目 次

I 施設の概況	1～4
施設の沿革及び現況	1～3
役員一覧	4
II 平成 29 年度 業務の概況	5～9
業務の概況	5～7
基本理念と運営方針・26 年度のスローガン.....	8～9
III 施設サービス事業	10～41
1. 利用者の状況（従来型特養）	10～13
2. 支援の状況（従来型特養）	14～19
3. 給食の状況（従来型特養）	20～21
4. 利用者の状況（ユニット型特養）	22～26
5. 支援の状況（ユニット型特養）	27～30
6. 給食の状況（ユニット型特養）	32～33
7. 職員管理	34～42
IV 在宅サービス事業	43～51
1. 通所介護事業（デイサービス）	43～45
2. 居宅介護支援事業	46～48
3. 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）	49～50
4. 自由ヶ丘地域包括支援センター	51～52
V 地域貢献活動	53
VI 建物及び施設の整備状況	54～58
1. 建物の状況	54～55
2. 施設設備の整備状況	56～57
3. 車 輜	58
4. 緊急非常時自衛消防組織表	59

平成 30 年度は平成 29 年の法律改正の影響や、地域包括ケアシステムの構築が落ち着いた年でした。宗像市内の特養の新規参入の影響も落ち着いてきており、地域ごとのすみ分けが出来てきました。また、宗像市の地域包括支援センターの全中学校区の業務委託が完成しました。今後は各中学校区で地域包括ケアシステムの運営がなされていくこととなります。

特別養護老人ホームの運営開始より 17 年が経ちました。経年劣化による設備の老朽化が進んできています。29 年度にはボイラー・電話機器、30 年度には空調機器の更新を行いました。31 年度にはナースコールの交換を計画しています。今後も建物修繕を計画的に行っていきます。

職員の動向については、30 年度は過去最高の産休・育休取得者がでました。女性が多い職場ですので、毎年、取得者は複数名いますが、例年より人数が大変多かった為、人員不足に拍車がかかりました。しかし、その後の採用がなかなか進まず、慢性的な人員不足となっています。

ホームページの全面改修も行いました。施設内の写真や職員の写真を増やして、情報発信力を強め、施設を知ってもらうと共に採用に繋がるような内容に変更をかけています。また、法律の改正により開示すべき情報も新たに追加されており、開示情報もふやしています。

地域貢献・法人外活動については、例年に引き続き、田久子供会の合宿行事のお手伝いや中学生の職場体験の受入れを行いました。城山赤間地域包括支援センターが主導した、赤間地区協議体の会議にも参加しました。会議の間では、地域住民の方々やボランティア団体の方と意見交換を行いました。それぞれの立場で、必要としていること、今後必要となることについて話し合いました。また、宗像地区では、福祉施設の連携も進んでおり、当法人も宗像福祉事業所事例発表大会に発表者、ワーキングチームとして参加しています。また、社会福祉法人連絡会も発足し、宗像市社協や他の法人と協働して運営に参加しています。地域包括支援センターは初めて 1 年を通して運営しました。地域住民に対する認知も進み、困りごとは包括支援センターにくるという流れが出来ています。

収支については、大変良い結果となっています。収入では、特養・ショートステイの収益が大きく伸びています。また、包括支援センターも年度を通しての運営となり収支が良くなっています。支出では、空調設備の更新工事が一番大きな出費となっていますが、これは福岡銀行からの借入で資金を賄っているため、収支に大きな影響を与えていません。また、人員の不足によって人件費が抑制されています。

今年度も、人不足に悩む一年となりました。労働人口が減っていく中で、いかに労働力を確保していくかが重要な課題となっています。令和元年は、消費税の増税に伴う介護保険報酬の改定等があり、変化の大きな一年となりますが、安定した法人運営に努めていきます。

I 施設の概況

施設の沿革及び現況

1. 施設の所在地 宗像市田久3丁目11番1号
2. 施設の名称 特別養護老人ホームあかま
3. 施設の種類 指定介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
4. 施設認可年月日 平成14年3月1日
5. 事業開始年月日 平成14年3月1日
6. 事業認可内容 特別養護老人ホームあかま（定員50名）
ユニット型特別養護老人ホームあかま（定員50名）
特別養護老人ホームあかまショートステイ（定員20名）
デイサービスセンターあかま（定員30名）
居宅介護支援センターあかま
訪問介護ステーションあかま
自由ヶ丘地域包括支援センター（宗像市委託事業）
訪問型サービスA（宗像市委託事業）
7. 設置・経営 社会福祉法人 久寿福社会
8. 法人職員数 正職員74名 非常勤職員75名（常勤換算49名）
9. 敷地総面積 6,127 m²（自己所有5,767 m²、借地360 m²）
10. 建物延面積 本館 3,811 m²（鉄筋コンクリート造2階建）
ユニット館 1,715.96 m²（鉄骨造2階建）

11. 沿革

- 平成 12 年 12 月 22 日 社会福祉法人 久寿福社会 設立認可
- 平成 13 年 3 月 4 日 総事業費 10.5 億円をもって着工
- 平成 14 年 2 月 16 日 竣工
- 平成 14 年 3 月 1 日 **【事業開始】** 特別養護老人ホームあかま (定員 50 名)
特養あかまショートステイ (定員 20 名)
デイサービスセンターあかま (定員 15 名)
在宅介護支援センターあかま (宗像市委託業務)
- 平成 14 年 7 月 1 日 **【事業開始】** 居宅介護支援センターあかま
訪問介護ステーションあかま
- 平成 14 年 9 月 1 日 **【事業開始】** 宗像市配食サービス事業 (宗像市委託業務)
【定員変更】 デイサービスセンターあかま (定員 20 名)
- 平成 15 年 2 月 1 日 **【定員変更】** デイサービスセンターあかま (定員 25 名)
- 平成 15 年 7 月 1 日 **【定員変更】** デイサービスセンターあかま (定員 30 名)
- 平成 16 年 4 月 1 日 **【事業開始】** 宗像市生活管理指導員派遣事業 (宗像市委託業務)
- 平成 18 年 3 月 31 日 **【事業廃止】** 在宅介護支援センターあかま (委託終了の為)
- 平成 18 年 4 月 1 日 **【事業開始】** 介護予防事業(短期入所・通所介護・訪問介護)
- 平成 18 年 10 月 1 日 **【事業開始】** 障害者福祉サービス事業 (障害者自立支援法事業)
- 平成 20 年 7 月 1 日 **【指定更新】** 訪問介護・居宅介護支援
- 平成 21 年 3 月 1 日 **【指定更新】** 特別養護老人ホーム・短期入所・通所介護
- 平成 24 年 6 月 1 日 **【事業廃止】** 障害者福祉サービス事業

- 平成 24 年 11 月 19 日 ユニット型特別養護老人ホーム（定員 50 名）
総事業費 4.0 億円をもって着工
- 平成 25 年 5 月 1 日 竣工
- 平成 25 年 5 月 1 日 【事業開始】ユニット型特別養護老人ホームあかま（定員 50 名）
- 平成 26 年 7 月 1 日 【指定更新】訪問介護・居宅介護支援
- 平成 27 年 3 月 1 日 【指定更新】特別養護老人ホーム・短期入所・通所介護
- 平成 28 年 3 月 1 日 【名称変更】
宗像市生活管理指導員派遣事業が訪問型サービス A へ変更
介護予防事業(通所介護・訪問介護)が日常生活支援総合事業へ変更
- 平成 29 年 3 月 31 日 【事業廃止】宗像市配食サービス事業（宗像市委託業務）
- 平成 30 年 1 月 1 日 【事業開始】自由ヶ丘地域包括支援センター（宗像市委託業務）
- 平成 30 年 6 月 30 日 【事業廃止】訪問介護ステーションあかま

役員一覽

(五十音順)

平成 31 年 3 月 31 日現在

役職名	氏 名	役職名	氏 名
理事長	長谷川 伸一	評議員	大木 千波
理 事	川口 晴司	〃	鴨川 隆彦
〃	田中 末野	〃	谷口 尊子
〃	長谷川 宗典	〃	田原 眞弓
〃	廣瀬 正登	〃	田中 俊作
〃	松田 重徳	〃	宮原 省子
		〃	渡邊 桂静
		〃	古田 俊隆
監 事	南 恵美子	監 事	山本 教貴

Ⅱ 平成30年度 業務の概況

業務の概況

平成30年度は平成29年の法律改正の影響や、地域包括ケアシステムの構築が落ち着いてきた年でした。宗像市内の特養の新規参入の影響も落ち着いてきており、地域ごとのすみ分けが出来てきました。また、宗像市の地域包括支援センターの全中学校区の業務委託が完成しました。今後は各中学校区で地域包括ケアシステムの運営がなされていくこととなります。

特別養護老人ホームの運営開始より17年が経ちました。経年劣化による設備の老朽化が進んできています。29年度にはボイラー・電話機器、30年度には空調機器の更新を行いました。31年度にはナースコールの交換を計画しています。今後も建物修繕を計画的に行っていきます。

職員の動向については、30年度は過去最高の産休・育休取得者ができました。女性が多い職場ですので、毎年、取得者は複数名いますが、例年より人数が大変多かった為、人員不足に拍車がかかりました。しかし、その後の採用がなかなか進まず、慢性的な人員不足となっています。

ホームページの全面改修も行いました。施設内の写真や職員の写真を増やして、情報発信力を強め、施設を知ってもらおうと共に採用に繋がるような内容に変更をかけています。また、法律の改正により開示すべき情報

も新たに追加されており、開示情報も増やしています。

地域貢献・法人外活動については、例年に引き続き、田久子供会の合宿行事のお手伝いや中学生の職場体験の受入れを行いました。城山赤間地域包括支援センターが主導した、赤間地区協議体の会議にも参加しました。会議の場では、地域住民の方々やボランティア団体の方と意見交換を行いました。それぞれの立場で、必要としていること、今後必要となることについて話し合いました。また、宗像地区では、福祉施設の連携も進んでおり、当法人も宗像福祉事業所事例発表大会に発表者、ワーキングチームとして参加しています。また、社会福祉法人連絡会も発足し、宗像市社協や他の法人と協働して運営に参加しています。

地域包括支援センターは初めて1年を通して運営しました。地域住民に対する認知も進み、困りごとは包括支援センターに相談するという流れが出来ています。

収支については、大変良い結果となっています。収入では、特養・ショートステイの収益が大きく伸びています。また、包括支援センターも年度を通しての運営となり収支が良くなっています。支出では、空調設備の更新工事が一番大きな出費となっていますが、これは福岡銀行からの借入で資金を賄っているため、収支に大きな影響を与えていません。また、人員の不足によって人件費が抑制されています。

今年度も、人員不足に悩む一年となりました。労働人口が減っていく中で、いかに労働力を確保していくかが重要な課題となっています。令和元年は、消費税の増税に伴う介護保険報酬の改定等があり、変化の大きな一年となりますが、安定した法人運営に努めていきます。

平成 29 年度は社会福祉法人法の改正があり、理事会・評議員会の在り方の見直しが行われました。理事・評議員の方々にご協力頂きスムーズな制度変更への対応ができています。

また近年、社会福祉法人は、より一層の社会貢献が求められており、城山中学校の職場体験である「ワクワクワーク」の受入や、田久地区子供会の合宿への協力、地域シルバー会の特養見学会の受入れ、福岡ライフレスキュー事業への参加準備等を進めています。

法人運営の今後の課題として、急務は人材確保だと考えています。平成 30 年度は介護報酬改定でプラス改定であったことで、経営面で少し余裕が出てきています。そのアドバンテージを活かして、今後ますます進むと考えられる人材不足に対応していく計画を立てています。

基本理念と運営方針

基本理念

人道・博愛を基調に人間の尊厳を守る

- ・ 常に相手の立場になり、利用者主体の福祉サービス
- ・ 安心して、自由に、やすらかな暮らし
- ・ 生きいきと過ごせるよう、グループ活動・レクリエーションを多く取り入れる

地域と共に、社会福祉に貢献する

- ・ 施設を開放し、誰でも、いつでも、ボランティア活動ができ、地域の方との交流を図る
- ・ 地域の医療・保健・教育・福祉及び行政との一体化を図り、社会福祉の拠点地を目指す

職員間の融和・規律の厳守

- ・ 協調、一致団結、組織の充実
- ・ 資質・モラルの向上、研修と育成
- ・ 規律の厳守

運営方針

『「利用者を第一に考え」「福祉人としての誇りを忘れずに」
新しい事に積極的にチャレンジしていく。』

30 年度のスローガン

- 福祉人として誇りをもって業務にあたる
- 多職種連携
- 安心・安全な生活
- 新しい事に積極的にチャレンジする

Ⅲ 施設サービス事業

1. 利用者の状況

(1) 特別養護老人ホームあかま利用者状況

①平成30年度 月別入退居及び在籍等内訳

区分 年月	介護度別延在居者数（月末現在）						平均 在居者	平均 介護度	当該月 入居数	当該月 退居数	入院者		稼働率
	1	2	3	4	5	計					人員	日数	
平成30年 4月	0	1	9	17	19	46	44.6	4.17	2	0	4	13	88.4%
5月	0	1	10	15	20	46	46.0	4.17	1	1	6	116	84.6%
6月	0	1	11	15	21	48	46.1	4.17	3	1	6	97	85.7%
7月	0	1	11	17	21	50	49.4	4.16	2	0	7	124	90.7%
8月	0	1	10	16	21	48	48.9	4.19	0	2	5	59	93.9%
9月	0	1	9	17	22	49	48.7	4.22	2	1	5	101	90.4%
10月	0	1	9	18	20	48	49.2	4.19	2	3	7	112	91.7%
11月	0	1	10	18	21	50	48.6	4.18	2	0	4	43	94.4%
12月	0	1	10	18	21	50	50.0	4.18	0	0	3	37	97.6%
平成31年 1月	0	0	10	19	21	50	50.0	4.22	0	0	1	14	99.1%
2月	0	0	10	18	22	50	50.0	4.24	0	0	0	0	100.0%
3月	0	0	10	19	21	50	50.0	4.22	0	0	2	40	97.4%
合計	0	9	119	207	250	585	48.5	4.19	14	8	50	756	92.8%

②男女別年齢内訳

平成31年3月31日現在

区分 年月	年 齢 (人)						現員 (人)	平均年齢 (歳)	平均在居 月数 (ヶ月)
	65歳未満	70歳未満	80歳未満	90歳未満	100歳未満	100歳以上			
男性	0	0	2	4	1	0	7	83.3	23.3
女性	1	0	6	18	13	5	43	87.6	45.2
計	1	0	8	22	14	5	50	87.0	42.1

最高年齢：（男性： 94歳 女性： 105歳）

最低年齢：（男性： 73歳 女性： 56歳）

③平均年齢・平均介護度推移（過去5年間）

区分 年月	平均年齢	平均介護度
平成26年度	88.5歳	3.85
平成27年度	87.8歳	3.95
平成28年度	87.3歳	4.03
平成29年度	87.5歳	4.21
平成30年度	87.0歳	4.19

(2) 特別養護老人ホームあかまショートステイ利用者状況

①平成30年度 利用実績

区分 年月	介護度別延利用者数(人)								平均 介護度	1日平均 利用者数	稼働率
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計			
平成30年 4月	0	0	4	10	14	9	3	40	2.9	15.1	76.5%
5月	0	0	3	11	13	11	4	42	3.0	14.6	77.3%
6月	0	0	3	14	12	8	5	42	3.0	14.5	74.2%
7月	1	0	5	16	12	10	3	47	2.7	16.6	84.0%
8月	0	0	4	12	14	10	3	43	2.9	17.8	90.6%
9月	1	1	5	10	16	11	4	48	2.9	18.2	90.9%
10月	1	0	5	13	18	9	5	51	2.9	15.8	81.3%
11月	0	0	4	13	21	7	5	50	2.9	16.7	85.5%
12月	0	0	5	11	16	6	6	44	2.9	16.4	84.5%
平成31年 1月	0	0	4	11	17	8	5	45	3.0	18.3	93.2%
2月	0	0	4	12	17	8	5	46	3.0	18.4	94.5%
3月	0	0	6	11	22	9	6	54	3.0	18.5	94.0%
計	3	1	52	144	192	106	54	552	2.9	16.7	85.5%

②年間利用者居住地域別内訳

平成31年3月31日現在

地域	男女		計 (人)	備考
	男性 (人)	女性 (人)		
宗像市	28	42	70	
その他県内	8	4	12	北九州市・古賀市・福津市 福岡県介護保険広域連合
県外	0	1	1	佐賀中部広域連合
計	36	47	83	

(3) 日常生活状況

平成31年3月31日現在 在所者

区分	食 事			起 座			立ち上がり		
	自立	一部 介助	全部 介助	自立	一部 介助	全部 介助	自立	一部 介助	全部 介助
実数 (人)	12	19	19	4	7	39	4	14	32
割合 (%)	24%	38%	38%	8%	14%	78%	8%	28%	64%

区分	排 泄			着脱衣			入 浴		
	自立	一部 介助	全部 介助	自立	一部 介助	全部 介助	自立	一部 介助	全部 介助
実数 (人)	0	20	30	0	12	38	0	0	50
割合 (%)	0%	40%	60%	0%	24%	76%	0%	0%	100%

区分	歩 行			寝 返 り			車椅子使用		
	自立	一部 介助	全部 介助	自立	一部 介助	全部 介助	自立	一部 介助	全部 介助
実数 (人)	1	7	43	5	7	38	2	0	44
割合 (%)	2%	14%	84%	10%	14%	76%	4%	0%	96%

(注) 日常生活状況の区分は次の内容により区分し記入。

- ①食 事 自 立 自分で食事ができる。
 一部介助 一部介助すれば食事ができる。
 全部介助 一人では全く食事ができず、全て介助を要する。
- ②起 座 自 立 自分でベッド上にて起座でき、座位保持ができる。
 一部介助 少し手を貸せば、ベッド上で起座でき、座位保持ができる。
 全部介助 自分では全くできず、全て介助を要する。
- ③立ち上がり 自 立 自分で立ち上がれる。
 一部介助 少し手や肩を貸せば立ち上がれる。
 全部介助 自分で全くできず、全て介助を要する。

- ④排 泄 自 立 自分で昼夜とも便所又は簡易便器を使ってできる。
一部介助 介助があれば簡易便器やトイレで用をたせる。
(夜間のみおむつを必要とする場合も一部介助を含む)
- 全部介助 常時おむつを使用している。
- ⑤更 衣 自 立 自分で着脱できる。
一部介助 少し手を貸せば着脱できる。
全部介助 自分で全くできず、全て介助を要する。
- ⑥入 浴 自 立 自分で入浴でき、洗える。
一部介助 自分で入浴できるが、洗う時や浴槽の出入りに介助を要する。
全部介助 自分では全くできず、全て介助を要する。
- ⑦歩 行 自 立 杖等を使用し、かつ時間がかかっても自分で歩ける。
一部介助 手や肩を貸せば歩ける。
全部介助 歩行不可能。
- ⑧寝返り 自 立 自分で寝返りできる。
一部介助 少し手を貸せば寝返りができる。
全部介助 自分では全くできず、全て介助を要する。
- ⑨車椅子使用 自 立 自分で乗り降りができ、移動のための操作もできる。
一部介助 乗り降りを介助してもらえば移動のための操作は自分でできる。
全部介助 全てを介助してもらえば車椅子を使用できる。

(4) 家族との関係状況

平成 30 年度 (平成 31 年 3 月 31 日在在者)

回数 (月)	0	1~5	6~10	11~15	16~20	21~30	計
家族の面会状況	3	29	5	8	3	3	51
家族への状況報告	4	23	10	5	1	1	44

(5) 外泊・外出の状況

平成30年度（平成31年3月31日在在者）

回数(年)	0	1～5	6～11	12以上	計	延日数
区分						
外泊	49	1	0	0	44	2
外出	42	8	0	0	44	8

(6) ボランティア受入状況

平成30年度

年月	奉仕人員	奉仕日数	内容
H30.4月	3	2	レクリエーション・おひさま文庫
5月	4	2	レクリエーション・ハーモニカ・おひさま文庫
6月	4	4	レクリエーション・ハーモニカ・おひさま文庫
7月	2	2	レクリエーション・ハーモニカ・おひさま文庫
8月	6	3	レクリエーション・ハーモニカ・おひさま文庫・夏祭り
9月	5	6	レクリエーション・ハーモニカ・おひさま文庫・敬老会
10月	4	2	レクリエーション・ハーモニカ・おひさま文庫
11月	4	2	レクリエーション・ハーモニカ・おひさま文庫
12月	4	2	レクリエーション・ハーモニカ・おひさま文庫
H31.1月	3	2	レクリエーション・おひさま文庫
2月	3	1	レクリエーション・おひさま文庫
3月	5	2	レクリエーション・ハーモニカ・おひさま文庫・文化祭

2. 支援の状況

(1) 平成 30 年度 年間主要行事实績表

月 日	行 事	内 容
H30年4月	書道サークル レクリエーション 誕生会 工作サークル ★散髪 ★行事企画委員会（月1回） ★リスク管理委員会（月1回） ★介護技術委員会（月1回） ★サービス向上委員会（月1回） ★在宅支援会議（月1回） ★役職・全体会議（月1回） ★給食・管理会議（月1回） ★おひさま文庫（定期V r）	題字(さくら・春・草木) 散歩（神社） 喫食、風船バレー、歌、玉入れ 折り紙（鯉のぼり）、壁画作り 月1回 第4月曜日 第4月曜日 第4月曜日 第4月曜日 第4月曜日 第4月曜日 第4月曜日 最終月曜日 ★は毎月の定期行事のため、他の月は省略しています
5月	書道サークル レクリエーション 書道サークル 工作サークル 誕生会 工作サークル レクリエーション	題字（鯉のぼり・ふじ・金太郎、母の日） 折り紙（かぶと） 題字（こいのぼり・たんぼぼ） 壁画作り、カエル作り 喫食、カウボーイゲーム ぬり絵（かたつむり、アジサイ） シャボン玉
6月	書道サークル 書道サークル 工作サークル 工作サークル 誕生会 レクリエーション	題字（あさがお・海・父の日・梅雨） 題字（ほたる・紫陽花） 折り紙（あじさい）、壁画作り、短冊作り 壁画作り 喫食・風船バレー ドライブ
7月	書道サークル 工作サークル 工作サークル レクリエーション 誕生会 レクリエーション 工作サークル	題字（七夕・西瓜・花火・夏休みほか） 壁画作り 七夕飾り作り 喫食、輪投げ、釣りゲーム 喫食、輪投げ 手形でカニ作り 壁画作り
8月	書道サークル レクリエーション 夏祭り 工作サークル 工作サークル 盆法要 誕生会 工作サークル レクリエーション	題字（せみ・盆踊り・花火・夏） 盆踊り練習 ユニット合同、各ホールで露店、キッズダンス 壁画作り 折り紙（金魚） 喫食、輪投げ ぬり絵（うさぎ・月） スイカ割り

月 日	行 事	内 容
9月	書道サークル 書道サークル 誕生会 工作サークル 敬老祝賀会 工作サークル 誕生会 レクリエーション 工作サークル	題字（秋分・お月見・長月） 題字（秋分・コスモス・月見ほか） 喫食、釣りゲーム 壁画作り 表彰式、歌 ぬり絵（ぶどう） 喫食、歌、秋の味覚狩りゲーム 喫食 壁画作り
10月	書道サークル 工作サークル 工作サークル 誕生会 北部ブロック交歓大会 レクリエーション	題字（みあれ祭・十五夜ほか） 折り紙（栗） 壁画作り 喫食、風船バレー 粕屋ドームにてレクリエーション参加 （本館より2名参加） ドライブ
11月	レクリエーション 書道サークル 書道サークル 工作サークル 誕生会 工作サークル	菊花展見学（宗像大社） 題字（菊・七五三） 題字（七五三・どんぐり・立冬ほか） 壁画作り 喫食、輪投げ、合唱 はり絵（紅葉）
12月	書道サークル 誕生会 工作サークル クリスマス忘年会 餅つき	題字（大晦日・師走・正月） 喫食、雪合戦（玉投げ） 壁画作り 1・2F合同（ものあてゲーム） ユニットと合同（鏡餅作り）
H31年1月	新年祝賀会 書道サークル 書道サークル 工作サークル 鏡開き 誕生会	お屠蘇配り 題字（新年・新春・迎春・春風致和） 題字（七草・正月・お年玉） 壁画作り ぜんざい 喫食、福笑い、書初め（正月・寿）
2月	節分 書道サークル 工作サークル 書道サークル 誕生会 工作サークル	豆まき 題字（節分・雪だるま） 壁画作り、文化祭作品作り 題字（節分・もも・梅） 喫食、魚釣りゲーム 折り紙（さくら）
3月	文化祭 書道サークル 誕生会 工作サークル 工作サークル レクリエーション	1・2F合同、ボランティア表彰、作品紹介 題字（ひな祭り・梅・桃の花） 喫食、ダーツゲーム 壁画作り 折り紙（さくら） カラオケ

(2) 入浴の実施状況

平成31年3月31日現在

対象人員		1人1週当りの回数	実施日1日当りの人員	入浴の実施日及び時間帯
1 F	女性 3 (特 浴) 男性 1 (一般浴)	2	5	月・木 (10:00~12:00)
	女性 1 (一般浴) 女性 3 (特 浴)	2	5	火・金 (10:00~12:00)
	女性 3 (特 浴)	2	5	水・土 (10:00~12:00)
2 F	男性 0 (一般浴) 男性 5 (特 浴) 女性 0 (一般浴) 女性 10 (特 浴)	2	15	月・木 (10:00~12:00) (13:30~15:00)
	女性 0 (一般浴) 女性 11 (特 浴) 男性 0 (特 浴)	2	11	火・金 (10:00~12:00)
	女性 14 (特 浴) 女性 0 (一般浴)	2	14	水・土 (10:00~12:00)

(3) おむつ交換・体位変換

平成31年3月31日現在

区 分		対象	回数	時 間	
おむつ 交換	常 時	1 F	4	7	6・10・13・16・19・23・3
		2 F	22	7	6・10・13・16・19・23・3
	夜間のみ	1 F	7	4	19・23・3・6
		2 F	9	4	19・23・3・6
体 位 交換	褥 瘡 予 防	1 F	5	8	6・10・13・16・19・22・0・3
		2 F	29	8	6・10・13・16・19・22・0・3

(4) サークル活動の状況

平成30年度

サークル名	参加人数	指 導 者	開催状況
レクリエーション	約24名	職 員	月 1 回
書 道	約14名	職 員	月 1 回
工 作	約15名	職 員	月 1 回

(5) 入所者の定期健康診断の実施状況

- ◇ バイタルチェック（体温・脈・血圧）…定期週2回、異常時適宜
- ◇ 体 重 測 定……………月1回
- ◇ 総合的な定期健康診断……………年1回（誕生日）

平成30年度

実施月	対象人員	検 査 内 容				備 考	
		検 尿	血液検査	胸 写	心電図	頭部CT	
H30 4月	5	5	5	5	5	2	
5月	4	4	4	4	4	1	
6月	5	5	5	5	5	2	
7月	13	13	13	13	13	6	
8月	4	4	4	4	4	0	
9月	4	4	4	4	4	1	
10月	3	3	3	3	3	0	
11月	3	3	3	3	3	0	
12月	7	7	7	7	7	1	
H31 1月	5	5	5	5	5	0	
2月	4	4	4	4	4	0	
3月	6	6	6	6	6	0	
合計	63	63	63	63	63	13	

※1 入居時健診も含む

※2 入院中の方は未実施

宗像病院にて実施

3. 給食の状況

(1) 食事提供状況

平成 30 年度

	特養				ショート			デイ
	一般	療養	経管	計	朝食	昼食	夕食	
H30. 4	456	868	0	1,324	401	456	415	372
5	500	817	0	1,317	397	456	414	399
6	452	833	0	1,285	375	438	392	407
7	419	972	20	1,411	454	523	470	389
8	452	975	31	1,458	498	557	510	398
9	428	899	30	1,357	486	554	506	383
10	497	889	31	1,417	433	495	447	387
11	527	861	30	1,418	443	506	457	356
12	531	954	31	1,516	450	516	468	385
H31. 1	512	992	31	1,535	512	566	524	325
2	472	894	28	1,394	458	522	474	339
3	499	982	31	1,512	505	580	517	329
計	5,745	10,936	263	16,944	5,412	6,169	5,594	4,469

(2) 栄養ケアマネジメントにおけるリスク評価（特養）

平成 30 年度

	低リスク		中リスク		高リスク		計
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
H30. 4	12名	26%	30名	65%	4名	9%	46名
5	13名	31%	27名	64%	2名	5%	42名
6	12名	27%	31名	70%	1名	2%	44名
7	14名	32%	28名	64%	3名	7%	45名
8	12名	25%	31名	65%	5名	10%	48名
9	12名	26%	33名	72%	1名	2%	46名
10	16名	33%	29名	60%	3名	6%	48名
11	13名	26%	34名	68%	3名	6%	50名
12	15名	30%	29名	58%	6名	12%	50名
H31. 1	15名	30%	29名	58%	6名	12%	50名
2	14名	28%	29名	58%	7名	14%	50名
3	11名	23%	31名	65%	6名	13%	48名

(3) 栄養ケア計画書見直し回数

(平成30年3月31日現在 本館在所者)

見直し無し	1回	2回	3回	4回以上	計
12名	17名	6名	11名	4名	50名
24%	34%	12%	22%	8%	100%

(4) 平成30年度行事食一覧

年月	行 事 内 容
H30.4	誕生会
5	誕生会・端午の節句
6	誕生会・おやつカフェ
7	誕生会・七夕
8	誕生会・夏祭り
9	誕生会・敬老祝賀会（おやつカフェ）・お彼岸（おはぎ）
10	誕生会
11	誕生会・おやつカフェ
12	誕生会・クリスマス忘年会・餅つき・大晦日
H31.1	誕生会・新年祝賀会・七草粥・鏡開き
2	誕生会・節分
3	誕生会・桃の節句・お彼岸（桜餅）

4. 利用者の状況

(1) ユニット型特別養護老人ホームあかま利用者状況

①平成30年度 月別入退居及び在籍等内訳

区分 年月	介護度別延在居者数（月末現在）						平均 在居者	平均 介護度	当該月 入居数	当該月 退居数	入院者		稼働率
	1	2	3	4	5	計					人員	日数	
平成30年 4月	0	1	15	19	14	49	48.3	3.94	3	0	4	85	90.9%
5月	0	1	11	21	15	48	48.3	4.04	1	2	8	117	89.0%
6月	0	1	12	21	15	49	49.0	4.02	1	0	7	124	89.7%
7月	0	1	13	20	16	50	49.2	4.02	1	0	4	100	91.9%
8月	0	1	12	21	16	50	49.5	4.04	1	1	7	128	90.6%
9月	0	0	13	20	16	49	49.2	4.06	1	2	4	52	94.9%
10月	0	0	12	22	16	50	49.5	4.08	1	0	2	23	97.5%
11月	0	0	11	22	17	50	50.0	4.12	0	0	5	83	94.5%
12月	0	0	11	20	18	49	49.9	4.14	0	1	6	58	96.1%
平成31年 1月	0	0	12	21	16	49	48.7	4.08	1	1	5	75	92.6%
2月	0	0	11	22	16	49	48.3	4.10	2	2	4	41	93.6%
3月	0	0	9	22	18	49	49.1	4.18	2	2	6	81	93.0%
合計	0	5	142	251	193	591	49.1	4.07	14	11	62	967	92.9%

②男女別年齢内訳

平成31年3月31現在

区分 年月	年 齢 (人)						現員 (人)	平均年齢 (歳)	平均在居 月数 (ヶ月)
	65歳未満	70歳未満	80歳未満	90歳未満	100歳未満	100歳以上			
男性	0	0	0	1	3	0	4	90.5	24.0
女性	0	0	4	18	21	2	45	89.6	32.6
計	0	0	4	19	24	2	49	89.7	31.9

最高年齢：（男性： 95歳 女性： 101歳）

最低年齢：（男性： 83歳 女性： 70歳）

③平均年齢・平均介護度推移（過去4年間）

区分 年月	平均年齢	平均介護度
平成26年度	88.7歳	3.18
平成27年度	88.8歳	3.46
平成28年度	90.0歳	3.89
平成29年度	89.2歳	3.87
平成30年度	89.7歳	4.07

(2) 日常生活状況

平成31年3月31日現在 在所者

区分	食 事			起 座			立ち上がり		
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助
実数(人)	12	20	17	8	18	23	4	24	21
割合(%)	24%	41%	35%	16%	37%	47%	8%	49%	43%

区分	排 泄			着脱衣			入 浴		
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助
実数(人)	1	26	22	1	25	23	0	27	22
割合(%)	2%	53%	45%	2%	51%	47%	0%	55%	45%

区分	歩 行			寝返り			車椅子使用		
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助
実数(人)	1	9	39	10	13	26	1	6	32
割合(%)	2%	18%	80%	20%	27%	53%	3%	15%	82%

(注) Ⅲ 1. (3) に準じる。

(3) 家族との関係状況

平成30年度(平成31年3月31日在所者)

回数(月)	0	1~5	6~10	11~15	16~20	21~30	計
区分							
家族の面会状況	12	26	5	0	0	5	48
家族への状況報告	0	23	21	5	0	5	54

(4) 外泊・外出の状況

平成30年度(平成31年3月31日在所者)

回数(年)	0	1~5	6~11	12以上	計	延日数
区分						
外 泊	48	1	0	0	49	4
外 出	38	10	1	0	49	15

(5) ボランティア受入状況

平成 30 年度

年 月	奉仕人員	奉仕日数	内 容
H29. 4月	4	2	レクリエーション、ハーモニカ
5月	3	2	レクリエーション、ハーモニカ
6月	4	2	レクリエーション、ハーモニカ
7月	3	2	レクリエーション、ハーモニカ
8月	9	3	レクリエーション、ハーモニカ、夏祭り
9月	4	2	レクリエーション、ハーモニカ
10月	4	2	レクリエーション、ハーモニカ
11月	3	2	レクリエーション、ハーモニカ
12月	3	2	レクリエーション、ハーモニカ
H30. 1月	4	1	レクリエーション
2月	4	1	レクリエーション
3月	4	1	レクリエーション

5. 支援の状況

(1) 平成30年度 年間主要行事实績表

月 日	行 事	内 容
4月	お花見（桜） 誕生会 ★買物代行（月2回） ★散髪（月1回） ★ハーモニカ演奏会（12月まで月1回） ★フラワーアレンジメント ★行事委員会（月1回） ★リスク管理委員会（月1回） ★サービス向上委員会（月1回） ★役職・全体会議（月1回） ★給食・管理会議（月1回）	若八幡神社へ散歩 不定期 第3木曜日 第3金曜日 第4土曜日 第4月曜日 第4月曜日 第4月曜日 第4月曜日 第4月曜日 ★は毎月の定期行事のため、他の月は省略しています
5月	誕生会 ドライブ（なまずの郷） 創作活動（壁飾り作り）	
6月	誕生会 外出（個人・買物） 創作活動（壁飾り作り）	サンリブ
7月	誕生会 創作活動（壁飾り作り）	
8月	夏祭り（本館合同） 誕生会 創作活動（壁飾り作り） 創作活動（書道）	外部アトラクション （キッズダンス） 屋台（飲食・ゲーム等）

月 日	行 事	内 容
9月	誕生会 敬老会 創作活動（書道）	各ユニットにて敬老表彰及び デザートビュッフェ
10月	誕生会 北部ブロック交歓大会参加 創作活動（壁飾り作り） ドライブ（西郷川花園 コスモス見学）	かすやドーム（ユニットより1名参加） 田久文化祭出品作品づくり
11月	菊花展見学（計8回） 外出（個人・買物） 創作活動（壁飾り作り）	宗像大社へ見学 サンリブ
12月	誕生会 忘年会（寄せ鍋） 外出（個人・誕生祝） 餅つき（本館合同） 創作活動（壁飾り作り）	サンリブ
1月	新年祝賀会 誕生会 創作活動（壁飾り作り）	甘酒等でお屠蘇気分を楽しむ
2月	豆まき 誕生会 創作活動	文化祭出品作品作り
3月	文化祭参加 誕生会 創作活動（壁飾り作り）	本館文化祭へ希望者参加

(2) 入浴の実施状況

平成 31 年 3 月 31 日現在

対 象 人 員		1 人 1 週 当 りの回数	実施日 1 日 当りの人員	入浴の実施日及び時間帯
1 F	男性1 (特浴)	2	10	月・木 (9:00~11:30)
	女性9 (特浴)			(14:00~15:00)
	女性9 (特浴)	2	9	火・金 (9:00~11:30)
2 F	女性11 (特浴)	2	9	月・木 (9:30~11:30)
	男性3 (特浴)	2	8	火・金 (9:30~11:30)
	女性5 (特浴)			
	女性11 (特浴)	2	10	水・土 (9:30~11:30)

(3) おむつ交換・体位変換

平成 31 年 3 月 31 日現在

区 分		対 象	回 数	時 間	
おむつ 交換	常 時	1 F	8	7	5・9・11・14・16・23・5
		2 F	15	7	6・9・13・15・18・22・3
	夜間のみ	1 F	5	5	17・22・0・3・5 (回数は対象者による)
		2 F	5	4	18・22・3・6・希望時 (回数は対象者による)
体 位 交 換	褥 瘡 予 防	1 F	11	8	6・10・13・16・18・22・0・3
		2 F	13	9	6・9・13・15・19・22・0・2・4

(4) サークル活動の状況

平成 30 年度

サークル名	参加人数	指 導 者	開催状況
フラワーアレンジメント	26名	ユニット職員	年12回
書 道	約10名	職 員	年6回
工 作	約10名	職 員	年12回

(5) 入所者の定期健康診断の実施状況

- ◇ バイタルチェック（体温・脈・血圧）…定期週1回、異常時適宜
- ◇ 体 重 測 定……………月1回
- ◇ 総合的な定期健康診断……………年1回（誕生日）

平成30年度

実施月	対象人員	検 査 内 容				備 考	
		検 尿	血液検査	胸 写	心電図	頭部CT	
H30 4月	8	8	8	8	8	2	
5月	3	3	3	3	3	2	
6月	2	2	2	2	2	1	
7月	4	4	4	4	4	0	
8月	5	5	5	5	5	1	
9月	4	4	4	4	4	1	
10月	5	5	5	5	5	0	
11月	3	3	3	3	3	1	
12月	5	5	5	5	5	0	
H31 1月	4	4	4	4	4	0	
2月	8	8	8	8	8	1	
3月	5	5	5	5	5	1	
合計	56	56	56	56	56	10	

※1 入居時健診も含む

※2 入院中の方は未実施

宗像病院にて実施

6. 給食の状況

(1) 食事提供状況

平成 30 年度

	特養（ユニット）			
	一般	療養	経管	計
H30. 4	235	1,098	30	1,363
5	253	1,103	31	1,387
6	283	1,037	30	1,350
7	309	1,087	31	1,427
8	321	1,058	31	1,410
9	347	1,049	29	1,425
10	370	1,111	31	1,512
11	351	1,050	21	1,422
12	389	1,071	31	1,491
H31. 1	350	1,049	31	1,430
2	309	972	28	1,309
3	388	1,028	31	1,447
計	3,905	12,713	355	16,973

(2) 栄養ケアマネジメントにおけるリスク評価（ユニット）

平成 30 年度

	低リスク		中リスク		高リスク		計
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
H30. 4	23名	51%	18名	40%	4名	9%	45名
5	20名	45%	21名	48%	3名	7%	44名
6	22名	47%	21名	46%	3名	7%	46名
7	22名	46%	20名	43%	5名	11%	47名
8	23名	52%	17名	39%	4名	9%	44名
9	22名	45%	20名	42%	6名	13%	48名
10	24名	48%	19名	38%	7名	14%	50名
11	23名	48%	20名	42%	5名	10%	48名
12	21名	42%	25名	50%	4名	8%	50名
H31. 1	19名	42%	24名	53%	2名	5%	45名
2	20名	43%	24名	51%	3名	6%	47名
3	20名	41%	26名	53%	3名	6%	49名

(3) 栄養ケア計画書見直し回数

(平成31年3月31日現在 ユニット在所者)

見直し無し	1回	2回	3回	4回以上	計
22名	15名	3名	3名	6名	49名
45%	31%	6%	6%	12%	100%

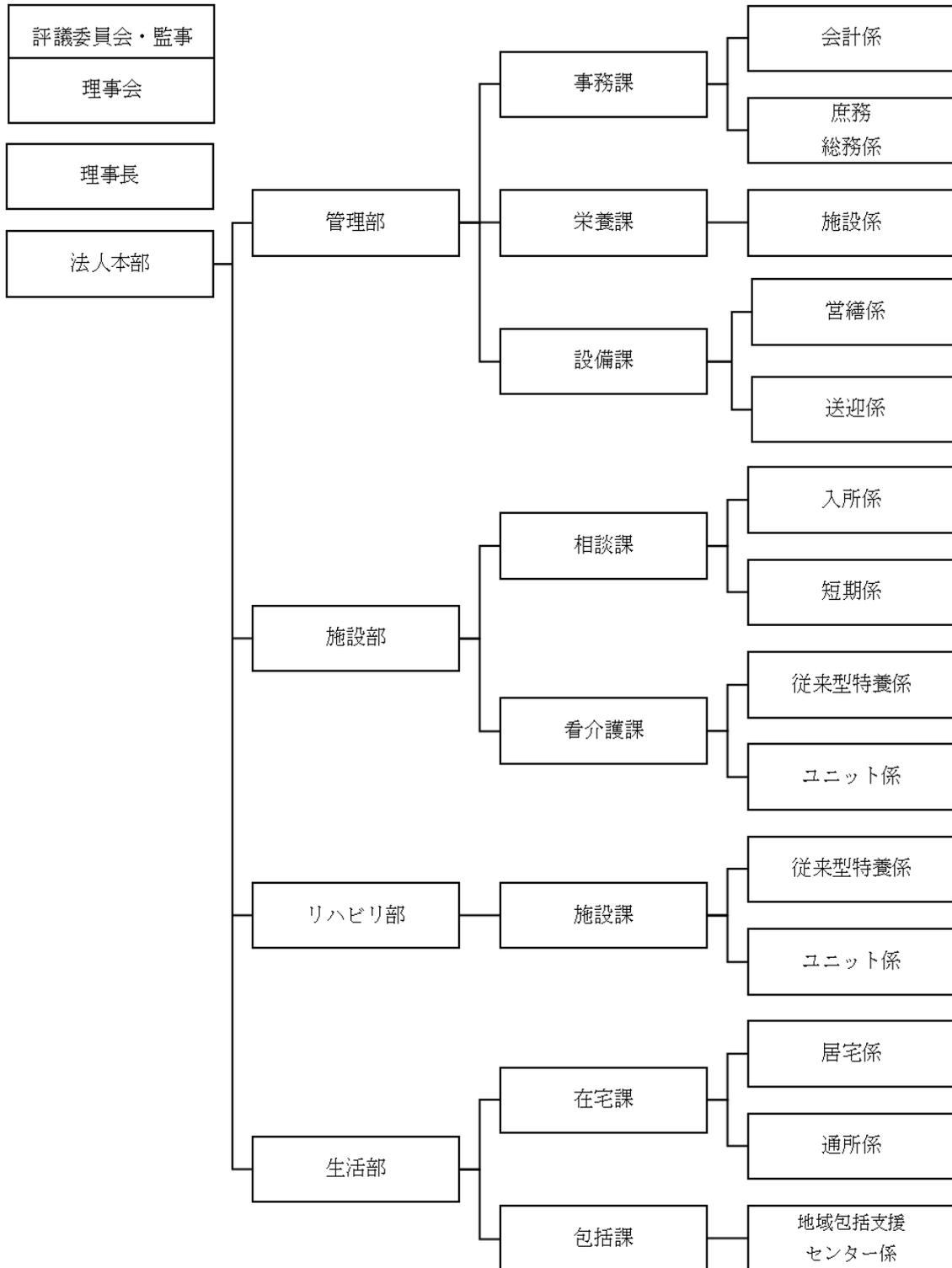
(4) 平成30年度行事食一覧 (ユニット)

年月	行事内容
H30.4	誕生会
5	誕生会・端午の節句
6	誕生会・おやつカフェ
7	誕生会・七夕
8	誕生会・夏祭り
9	誕生会・敬老祝賀会 (おやつビュッフェ) ・お彼岸 (おはぎ)
10	誕生会
11	誕生会・おやつカフェ
12	誕生会・忘年会 (寄せ鍋) ・餅つき・大晦日
H31.1	誕生会・新年祝賀会・七草粥・鏡開き
2	誕生会・節分
3	誕生会・桃の節句・お彼岸 (桜餅)

7. 職員管理

(1) 組織

平成 31 年 3 月 31 日現在



(2) 職員の配置状況

平成 31 年 3 月 31 日現在

	全体	特養	短期入所	ユニット	通所介護	居宅介護	包 括
施 設 長	1	0.5		0.5			
生活相談員	6	1	2	1	1		1
介護支援専門員	7	1	1	1		2	2
看護職員	7(8)	2(3)	1	3(3)	(2)		1
介護職員	48(21)	17(3)	6(1)	23(4)	3(4)		
理学療法士	1(1)	1(1)					
医 師	(1)	(0.5)		(0.5)			
栄 養 士	2	1		1			
事 務 員	4(3)	2(2)		1(1)			1
そ の 他	(15)	(9)		(4)	(2)		
計	77(49)	23.5(17.5)	9(1)	28.5(15.5)	4(8)	2	5

非常勤職員 () は常勤換算方法による

(3) 常勤職員の平均年齢・勤務年数

平成 31 年 3 月 31 日現在

	年 齢 年 代							勤 務 年 数			
	10 才代	20 才代	30 才代	40 才代	50 才代	60 才以上	計	1年 未満	1～3年	3年 以上	計
施 設 長			1				1			1	1
生活相談員		2	1	3			6	2	2	2	6
機能訓練員					1		1		1		1
介護支援専門員				4	2	1	7	1	2	4	7
看護職員			1		1	3	5		1	4	5
介護職員		18	18	1	0	2	39		12	27	39
管理栄養士		1		1			2			2	2
事務職員				2	1	1	4		3	1	4
合計	0	21	21	11	5	7	65	3	21	41	65

職員の平均年齢 45.1才

(4) 部門別責任体制の整備

総括：施設長 長谷川 宗典

① 事務の業務分掌表

責任者：施設長 長谷川 宗典

平成 31 年 3 月 31 日現在

業 務 分 担 事 項	担 当 者	
	正	副
(1) 予算決算に関する事。 (2) 人事給与に関する事。 (3) 規定の制定並びに改廃に関する事。 (4) 公印の保守、管理に関する事。 (5) 職員の服務研修に関する事。	事務副主任 神野森彦	事務職員 小島順子
(1) 会計事務に関する事。 (2) 旅費等の支払いに関する事。 (3) 諸給与等の支払いに関する事。 (4) 物品の購入、検収及び保管に関する事。 (5) 財産の維持管理に関する事。 (6) 特命に関する事。	事務副主任 神野森彦	事務職員 小島順子
(1) 諸設備機械（電気、ボイラー、浄化層、建物全体、その他）保守、管理に関する事。 (2) 自動車の出動及び車輛の保守管理に関する事。 (3) 施設内外の掃除、並びに建物、植木等の保守、管理に関する事。 (4) 建物等の保守、管理に関する事。 (5) 防火及び訓練に関する事。 (6) 特命に関する事。	営繕職員 宇郷 晋	事務副主任 神野森彦
(1) 入居者の現金預金等の保管に関する事。 (2) 入居者の印鑑、保険証、年金、恩給証書等の保管、管理に関する事。 (3) 来客者の受付に関する事。 (4) 特命に関する事。 (5) その他、他の職種に属さないもの。	事務職員 清水由美	事務職員 米加田亜紀
(1) 介護報酬費の収入事務に関する事。 (2) 文書の発送、收受及び記録、浄書、編さん、保存、廃案に関する事。 (3) 来客者の受付に関する事	事務職員 清水由美	事務職員 米加田亜紀

② 生活相談の業務分掌表

責任者：生活相談課長 須藤 竜二

業 務 分 担 事 項	担 当 者	
	正	副
<p>(1) 入居者の入退の契約及び葬祭並びにケース記録、関係諸官庁の報告等に関すること。</p> <p>(2) 入居者の家族との連絡調整に関すること。</p> <p>(3) 入居者の外出、外泊に関すること。</p> <p>(4) 入居者並びに職員の福利厚生に関すること。</p> <p>(5) 諸行事やリスク委員会等の計画及び実行並びに報告作成に関すること。</p> <p>(6) 入居者に対する物品の配分、持ち込み等に関すること。</p> <p>(7) 見学、研修・実習等来客訪問者の接待に関すること。</p> <p>(8) 慰問金品の受理、処分に関すること。</p> <p>(9) 入居者及び在宅老人の生活相談に関すること。</p> <p>(10) 入居者に対する入所判定委員会、介護計画及び処遇全般の事業計画に関すること。</p> <p>(11) 短期入所(ショートステイ)事業に関すること。</p> <p>(12) 施設内研修の企画、実施に関すること。</p> <p>(13) 協議会に関すること。</p> <p>(14) 特命に関すること。</p>	<p>生活相談課長 須藤竜二</p>	<p>相談副主任 田中令児</p> <p>生活相談員 松本湖以 吉開由佳 森重絵美</p>

③ 介・看護の業務分掌表

責任者：施設部部长 武田 俊二

業務分担事項	担当者	
	正	副
<p>(1) 入居者の健康衛生に関すること。 (2) 入居者の診療看護に関すること。 (3) 入居者の治療処置に関すること。 (4) 入居者の投薬に関すること。 (5) 施設内の衛生管理に関すること。 (6) 入居者の特別食についての調整に関すること。 (7) 医療器具、医療品及び衛生材料等の保管管理に関すること。 (8) 衛生材料の作成、及び消毒に関すること。 (9) 看護措置、医療及び引継ぎ等の記録に関すること。 (10) 入居者の機能回復訓練に関すること。 (11) 短期入所(ショートステイ)事業に関すること。 (12) その他、看護に関する一切のこと。 (13) 特命に関すること。</p>	<p>(従来型特養) 看介護課課長 恵良恵子</p> <p>(ユニット型特養) 看介護係長 本郷綾子 看介護副主任 中山美佳</p>	<p>(従来型特養) 看護職員 5名</p> <p>(ユニット型特養) 看護職員 3名</p>
<p>(1) 介護業務の作業計画及び日課表に関すること。 (2) 入居者の健康保持に関すること。 (3) 入居者の身上に係わる相談及び介護に関すること。 (4) 寝具衣類等の保管維持に関すること。 (5) 洗濯作業に関すること。 (6) 火気取締りに関すること。 (7) 入居者の余暇生活支援に関すること。 (レクリエーション・サークル活動など) (8) 短期入所(ショートステイ)事業に関すること。 (9) その他介護に関する一切のこと。 (10) 特命に関すること。</p>	<p>(従来型特養) 介護係長 須藤 美季</p> <p>介護主任 川原理絵 庵原弘美</p> <p>(ユニット型特養)</p>	<p>(従来型特養) 介護副主任 今村安紀子 岡田 雄三</p> <p>(ユニット型特養) ユニットリーダー 山川美南 上田雄介 吉田智美 魚住貴子 久井愛咲美</p>

④ 厨房の業務分掌表

責任者：施設長 長谷川 宗典

業 務 分 担 事 項	担 当 者	
	正	副
(1) 献立の立案作成に関すること。 (2) 栄養価及び嗜好等の調査に関すること。 (3) 入居者の入居前における食習慣等の調査に関すること。 (4) 厨房関係の物品購入及び保管に関すること。 (5) 厨房関係の機械管理に関すること。 (6) 給食その他厨房関係一切の記録に関すること。 (7) 厨房内の衛生管理、食品事故の予防に関すること。 (8) 火気取締り等に関すること。 (9) 喫茶の献立、実施計画運営管理の一切に関すること。 (10) その他、入居者の食品、食事に関する一切のこと。 (11) 施設給食運営の総括。 (12) 特命に関すること。	栄養課係長 富山有紀	管理栄養士 宮崎美里

⑤ 居宅・在宅部門の業務分掌表

責任者：管理者 長谷川 宗典

事業内容	業務分担事項	担当者	
		正	副
デイサービスセンター	<p>(1) 「デイサービスセンターあかま」に係る通所介護事業の全般に関すること。</p> <p>(2) 火気取締りに関すること。</p> <p>(3) 特命に関すること。</p>	長谷川宗典	<p>介護・看護 9名</p> <p>運転職員 3名</p>
居宅介護支援センター	<p>(1) 「居宅介護支援センターあかま」に係る事業全般に関すること。</p> <p>(2) 特命に関すること。</p>	居宅介護課長 加藤里恵	介護支援専門員 市岡洋子
自由ヶ丘地域包括支援センター	<p>(1) 「自由ヶ丘地域包括支援センター」委託事業の全般に関すること。</p> <p>(2) 特命に関すること。</p>	センター長 井上竜馬	<p>保健師</p> <p>社会福祉士 2名</p> <p>介護支援専門員</p>

(5) 管理関係諸会議の設置と運用

会議名	開催日	構 成 員	会 議 内 容
管理会議	月 1 回	施設長 看介護課長 各部門責任者等	施設運営に関する一般的諸問題、 行事計画、経理概況報告、防火安全 衛生等について検討する。
各部署会議	月 1 回	看護職員 介護職員 生活相談員 栄養職員 通所介護	部署内業務の各係の内容について 検討し、業務の円滑化をはかる。
ケース会議	随時 開催	看護職員 介護職員 生活相談員	入居者の生活上の諸問題について 検討し、入居者の生活の安定、 向上をはかる。
各委員会	月 1 回	各委員会の委員	各分野での問題点を検討審議し、 計画の樹立、反省を行う。

(11) 年間行事

月	行 事
H30 4月	ドライブ「チューリップ見学」「桜見学」
5月	ドライブ「成田山・海見学」 調理レク「たこ焼き」
6月	ドライブ「紫陽花見学」「なまずの里」
7月	ドライブ「宗像市内の車窓散策」
8月	夏祭り
9月	敬老会 ドライブ「ふどう園」
10月	運動会 ドライブ「コスモス見学」「ふれあいの森」
11月	ドライブ「菊花展見学 みかん園」 イベント「RUN伴」
12月	餅つき大会 クリスマス会 忘年会
H31 1月	ドライブ「宗像大社へ初詣」
2月	ドライブ「糸まり祭り 津屋崎千軒なごみ」
3月	ドライブ「杏・菜の花見学」 調理レク「まんまるトースト」

(12) ボランティア受け入れ状況

【個人活動】

氏 名	所属団体
緒方 様	個人(散髪V r)

【演奏・演芸等活動】

団体・個人数	活動回数
14(団体・個人数)	61回

(13) 実績報告

平成 30 年度

月	登録者数	利用延数	今年度事業収入	昨年度事業収入
4月	36名	399名	3,296,120円	2,805,510円
5月	38名	424名	3,513,140円	3,549,880円
6月	38名	423名	3,636,650円	3,492,190円
7月	37名	408名	3,299,070円	3,332,050円
8月	36名	430名	3,504,280円	3,199,500円
9月	37名	417名	3,372,860円	3,546,580円
10月	35名	423名	3,380,760円	3,312,100円
11月	36名	379名	3,193,070円	3,028,410円
12月	37名	394名	3,343,920円	3,298,170円
1月	36名	362名	3,069,350円	3,090,776円
2月	38名	338名	2,833,765円	3,041,870円
3月	39名	367名	3,016,470円	3,321,450円
合計	—	4,764名	39,459,455円	39,018,486円

2. 居宅介護支援事業

(1) 名 称 居宅介護支援センターあかま

(2) 事業開始 平成14年 7月 1日

(3) 事業目的

社会福祉法人久寿福祉会が行う指定居宅介護支援事業（以下、「事業」という。）は、要介護者等やその家族からの相談を受け、自立した在宅生活が継続できるよう専門的知識及び技術をもって適切なケアプランを作成するとともに、計画に基づいたサービスが確保されるよう指定居宅サービス事業者等との連絡調整等の便宜の提供を行うことを目的とする。

(4) 運営方針

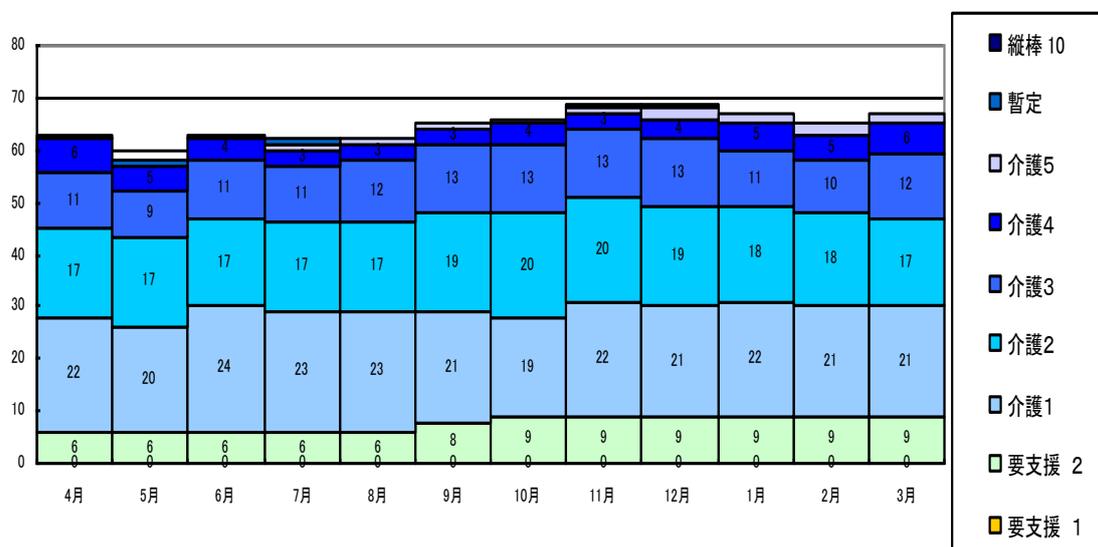
- ①事業所は、要介護状態になった場合においても、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じた自立した日常生活を営むことができるよう必要な支援を行うとともに、利用者の要介護状態の軽減若しくは悪化の防止又は要介護状態になることの予防に資するよう配慮する。
- ②事業者は、利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき、適切な保健・医療サービス及び福祉サービスが多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行う。
- ③指定居宅介護支援の提供に当たっては、利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、利用者に提供される指定居宅サービス等が特定の種類又は特定の居宅サービス事業者に不当に偏することのないよう、公正中立に行う。
- ④事業所の運営に当たっては、関係市町村、地域包括支援センター、他の指定居宅介護支援事業者、指定居宅サービス事業者、指定介護保険施設等との連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

(5) 営業日

毎週 月曜日～土曜日 （祭日は除く） 午前8：30～午後5：30

(6) 平成 30 年度 実績報告

①月別要介護別利用者数



	H30. 4	H30. 5	H30. 6	H30. 7	H30. 8	H30. 9	H30. 10	H30. 11	H30. 12	H31. 1	H31. 2	H31. 3
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	6	6	6	6	6	8	9	9	9	9	9	9
要介護 1	22	20	24	23	23	21	19	22	21	22	21	21
要介護 2	17	17	17	17	17	19	20	20	19	18	18	17
要介護 3	11	9	11	11	12	13	13	13	13	11	10	12
要介護 4	6	5	4	3	3	3	4	3	4	5	5	6
要介護 5	1	0	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2
暫定	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0

②月別利用者総数及び新規利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者総数	58名	63名	62名	62名	65名	67名	69名	69名	67名	66名	67名	68名
新規利用者数	2名	5名	2名	1名	4名	1名	4名	0名	1名	1名	2名	1名

③サービス利用状況

	自法人サービス			他事業所サービス								
	通所介護	短期入所	備考	福祉用具	訪問看護	訪問リハ	通所リハ	通所介護	短期入所	訪問介護	訪問診療	備考
4月	18名	13名		30名	4名	1名	4名	27名	6名	12名	3名	
5月	16名	11名		28名	4名	1名	3名	29名	4名	20名	3名	
6月	16名	12名		27名	5名	1名	3名	24名	4名	24名	2名	
7月	16名	13名		27名	6名	0名	3名	26名	2名	20名	3名	
8月	17名	12名		32名	6名	0名	3名	30名	2名	23名	2名	
9月	17名	15名		33名	5名	3名	3名	29名	2名	24名	2名	
10月	16名	13名		34名	6名	3名	2名	31名	3名	21名	3名	
11月	18名	11名		32名	6名	2名	2名	29名	4名	23名	3名	
12月	18名	11名		32名	6名	2名	2名	29名	4名	23名	3名	
1月	19名	17名		28名	4名	1名	2名	27名	4名	22名	2名	
2月	20名	17名		26名	4名	2名	2名	21名	3名	21名	2名	
3月	21名	16名		33名	4名	2名	4名	25名	2名	22名	1名	

④居宅介護支援費

月	件数	金額
4月	50件	578,750円
5月	49件	575,070円
6月	55件	644,550円
7月	52件	594,860円
8月	55件	635,700円
9月	53件	618,490円
10月	55件	648,850円
11月	53件	614,340円
12月	55件	640,850円
1月	53件	614,490円
2月	49件	565,570円
3月	54件	635,320円

⑤介護予防委託料

月	件数	金額
4月	2件	8,600円
5月	2件	8,600円
6月	2件	8,600円
7月	2件	8,600円
8月	2件	8,600円
9月	4件	17,200円
10月	5件	21,500円
11月	6件	25,800円
12月	6件	25,800円
1月	6件	25,800円
2月	6件	25,800円
3月	6件	25,800円

⑥総合事業委託料

月	件数	金額
4月	2件	8,600円
5月	2件	8,600円
6月	3件	12,900円
7月	3件	15,900円
8月	3件	12,900円
9月	3件	12,900円
10月	3件	12,900円
11月	3件	12,900円
12月	3件	12,900円
1月	2件	8,600円
2月	2件	8,600円
3月	1件	4,300円

3. 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

(1) 名 称 訪問介護ステーションあかま

(2) 事業開始 平成14年 7月 1日
平成16年 4月 1日（宗像市生活管理指導員派遣事業）
平成18年 4月 1日（介護予防事業）
平成28年 3月 1日

【名称変更】（宗像市生活管理指導員派遣業
→訪問型サービスA）

【名称変更】（介護予防事業→日常生活支援総合事業）
平成29年3月 1日（宗像市訪問型サービスA事業）
平成30年6月30日（事業終了）

(3) 事業目的

社会福祉法人久寿福社会が設置する訪問介護ステーションあかまが行う指定訪問介護事業（以下、「事業」という。）は、訪問介護計画に基づき常に利用者の心身の状況、その置かれている環境等の的確な把握に努め、利用者の要介護状態の軽減もしくは悪化の防止に資することを目的とする。

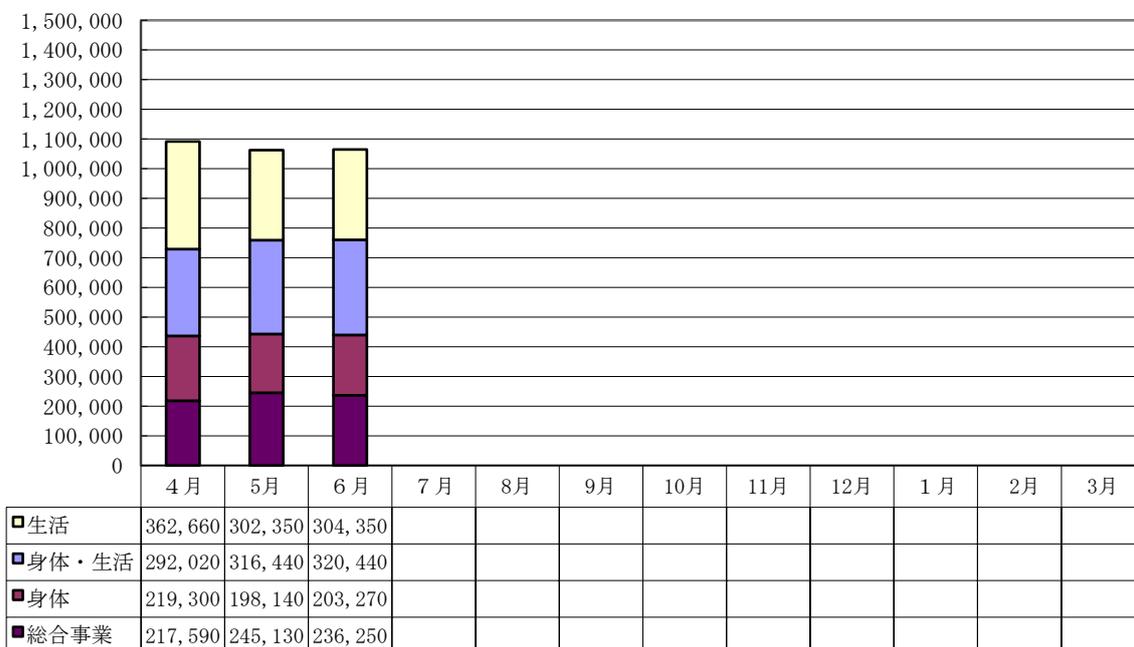
(4) 運営方針

- ①利用者へのサービスは人権および尊厳の尊重並びに自立支援を第一義に介護サービス計画に基づき実施します。
- ②利用者およびご家族との説明と同意に基づき利用者及び介護者が自ら考慮選択し、ともに取り組めるよう物心両面からの介護サービスの提供と生活の支援を行います。
- ③他の保健・医療・福祉サービス機関との連携を密にし、利用者が住み慣れた地域で今までと同様に生活できるよう必要な援助を行う事を通じて地域社会及び福祉の向上に貢献します。
- ④職員の専門性及び資質の向上に努め、サービス内容により一層の向上を追求し続けます。

(5) 営業日 毎週、月曜日～日曜日 午前8：30～午後5：30
ただし、特別な場合は、祭日・時間外も対応
電話等により24時間常時連絡が可能

(6) 平成30年度 実績報告

① 訪問介護実績単位数



② 実利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月
52	51	49			

③ 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
生活	28	23	24			
身体	8	8	9			
身体生活	9	8	9			
要支援1	4	4	4			
要支援2	4	5	4			
訪問型A	12	12	10			

④ 実働時間数

4月	5月	6月	7月	8月	9月
377時間	362時間	251時間			

4. 自由ヶ丘地域包括支援センター

(1) 名称 自由ヶ丘地域包括支援センター
(宗像市委託業務)

(2) 事業開始 平成30年 1月 1日

(3) 事業目的

地域の高齢者が住み慣れた地域で安全に安心して尊厳あるその人らしい生活を継続することが出来る「地域包括ケアシステム」の実現に向け、多様な社会資源を活用し、人道・博愛を基調に人間の尊厳を守り、地域と共に社会福祉に貢献し、職員間の融和、規律を厳守し、包括的継続的に支援していく。

(4) 運営方針

近隣住民・関係団体などに対して幅広く周知を行うと共に、関係機関との連携を図り、地域の高齢者が住み慣れた地域で安全に安心して尊厳あるその人らしい生活を継続することが出来る「地域包括ケアシステム」の実現に向け、多様な社会資源を活用し、人道・博愛を基調に人間の尊厳を守り、地域と共に社会福祉に貢献し、職員間の融和、規律を厳守し、包括的継続的に支援していく。

(5) 営業日・時間 毎週月曜日 ～ 金曜日（祝祭日は除く）
ただし 12月29日 ～ 1月3日を除く
8:30 ～ 17:00

(6) 事業委託者 宗像市

(7) 事業受託者 社会福祉法人 久寿福社会

(9) 実績報告

①担当件数(センター内)

平成 30 年度

	H30.4	H30.5	H30.6	H30.7	H30.8	H30.9	H30.10	H30.11	H30.12	H31.1	H31.2	H31.3
初回1件7300円	6	2	2	6	4	5	0	3	2	6	2	3
小計	43,800	14,600	14,600	43,800	29,200	36,500	0	21,900	14,600	43,800	14,600	21,900
継続1件4300円	90	95	91	90	94	91	90	90	85	84	85	80
小計	387,000	408,500	391,300	387,000	404,200	391,300	387,000	387,000	365,500	361,200	365,500	344,000
合計金額	430,800	423,100	405,900	430,800	433,400	427,800	387,000	408,900	380,100	405,000	380,100	365,900
総合計金額	4,878,800											

②担当状況

	H30.4	H30.5	H30.6	H30.7	H30.8	H30.9	H30.10	H30.11	H30.12	H31.1	H31.2	H31.3
初回(新規)	6	2	2	6	4	5	0	3	2	6	2	3
継続	90	94	91	90	94	91	90	90	85	84	85	80
中止・終了	11	6	5	5	7	6	6	7	7	10	11	12

③利用者認定状況

	H30.4	H30.5	H30.6	H30.7	H30.8	H30.9	H30.10	H30.11	H30.12	H31.1	H31.2	H31.3
事業対象者	33	30	27	32	32	31	31	32	33	33	32	31
要支援1	31	31	31	31	32	34	30	29	26	29	25	23
要支援2	32	35	33	33	33	31	29	32	28	28	30	29
要介護1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	96	96	93	96	97	96	90	93	87	90	88	83

④委託先居宅介護支援事業所

平成 30 年度

		H30.4	H30.5	H30.6	H30.7	H30.8	H30.9	H30.10	H30.11	H30.12	H31.1	H31.2	H31.3
1	JA	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
2	あかま	2	2	2	2	2	4	5	6	6	5	5	5
3	赤間病院	8	8	7	8	8	8	7	6	5	4	4	4
4	アコール	6	6	5	6	5	5	6	5	6	6	7	8
5	あすか	1	1	1	1	2	2	2	3	5	5	5	4
6	アップルハート	1	2	2	2	3	3	3	2	2	2	2	2
7	医師会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
8	オリーブ	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0
9	元気	5	5	5	5	5	4	4	5	5	5	5	5
10	水光会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
11	せいか	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	宗寿園	4	6	6	6	5	5	5	5	5	6	7	7
13	多田の里	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
14	東郷外科	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
15	ひかり	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
16	ほくと	5	5	5	5	5	5	3	2	2	2	2	2
17	マザー	6	6	6	6	6	6	7	6	6	4	5	5
18	ゆづき	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	ラディア	4	3	4	4	3	4	5	5	5	5	5	4
20	シャングリラ	0	0	0	0	1	1	2	1	1	1	1	3
21	みつば	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1
	計	51	52	52	54	54	56	59	55	57	53	56	57

⑤総担当件数(センター内+委託先事業所)

平成 30 年度

	H30.4	H30.5	H30.6	H30.7	H30.8	H30.9	H30.10	H30.11	H30.12	H31.1	H31.2	H31.3
事業対象者	33	30	27	32	32	31	31	32	33	33	32	31
要支援1	45	45	42	43	42	46	43	38	35	38	34	33
要支援2	69	73	74	75	77	75	74	78	76	72	77	76
要介護1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	147	148	145	150	151	152	148	148	144	143	144	140

V 地域貢献活動

1. 中学生職場体験事業 ワクワクワーク 受入れ

- (1) 活動内容 城山中学校の学生をデイサービスで3名受入れ
- (2) 実施日時 平成30年9月

2. シルバー会 特養見学受入れ

- (1) 活動内容 シルバー会の特養見学受入れと介護保険制度の説明

3. 田久地区子供会 合宿協力

- (1) 活動内容 子供会の合宿行事時のお風呂の貸出し
- (2) 実施日時 平成30年7月

4. 福岡地区ライフレスキュー事業

- (1) 活動内容 事業開始向けの準備(担当者研修に参加)
ライフレスキュー事業支援金支出 ¥50,000 -
- (2) 実施日時 平成30年会議に3回参加

VI 建物及び施設の整備状況

1. 建物の状況

(1) 建物

● 本館

鉄筋コンクリート造2階建	3,811.25 m ²
1 階	1,885.08 m ²
2 階	1,926.17 m ²

● ユニット館

鉄骨造2階建	1,715.96 m ²
1 階	863.21 m ²
2 階	852.75 m ²

(2) 各部屋の面積等 (本館)

	室数	床面積		室数	床面積
居室	70	870.36 m ²	配膳室	1	16.67 m ²
静養室	1	13.52 m ²	調理室	1	187.00 m ²
食堂	2	199.80 m ²	宿直室	1	8.40 m ²
浴室	2	161.62 m ²	介護室	2	57.75 m ²
汚物処理室	3	16.56 m ²	面接室	1	25.06 m ²
便所	17	136.26 m ²	洗濯室	3	16.56 m ²
医務室	1	13.52 m ²	倉庫	2	20.08 m ²
看護師室	1	13.52 m ²	霊安室	1	15.14 m ²
機能回復訓練室	2	163.98 m ²	デイサービスセンター	—	350.15 m ²
介護材料室	2	9.90 m ²	在宅介護支援センター	—	89.96 m ²
リネン室	6	32.32 m ²	機械室	6	115.07 m ²
談話室	14	261.80 m ²	会議室	1	20.25 m ²
相談室	2	49.52 m ²	職員便所・浴室・更衣室	6	72.43 m ²
ヘルパーステーション	1	50.47 m ²	その他	—	1,154.09 m ²
介護機器展示コーナー	1	59.76 m ²			
事務室	1	49.84 m ²	合計		3,811.25 m ²

(3) 各部屋の面積等 (ユニット館)

	室 数	床 面 積
居 室	50	616.15 m ²
共同生活室	5	130.98 m ²
ユニット浴室	5	15.54 m ²
汚物処理室	5	7.49 m ²
便 所	10	33.45 m ²
倉 庫	3	24.13 m ²
生活相談室	2	19.31 m ²
看 介 護 室	1	12.05 m ²
宿 直 室	1	8.10 m ²
リネン庫	1	4.99 m ²
職員便所	5	12.11 m ²
介護材料室	3	10.90 m ²
脱 衣 室	2	44.56 m ²
浴 室	2	47.00 m ²
多 目 的 室	2	72.73 m ²
そ の 他		656.47 m ²
合 計		1,715.96 m ²

(4) 居室状況

一人部屋 (本館)	62室 (11.36 m ² ~ 12.00 m ²) 6室 (13.29 m ²) 2室 (15.66 m ²)
一人部屋 (ユニット館)	45室 (12.05 m ² ~ 12.70 m ²) 5室 (13.07 m ² ~ 13.58 m ²)

2. 施設設備の整備状況

平成 31 年 3 月 31 日現在

●本館

設 備	整 備 内 容	数	取得年月	備 考
電 気	高圧 受変電設備	一式	平成 14 年 2 月	九州 電気保安協会
給排水	給水・給湯・排水設備	一式	平成 14 年 2 月	(株)九電工
換気衛生	オゾン脱臭設備	全館	平成 14 年 2 月	(株)ポエック
	換気設備	全館	平成 14 年 2 月	(株)九電工
	衛生器具設備	一式	平成 14 年 2 月	〃
冷暖房	冷暖房設備（電気）	全館	平成 14 年 2 月	〃
昇降機	東芝エレベーター	3	平成 14 年 2 月	マーキュリー アセンソール (株)
消 防	スプリンクラー消火設備	全館	平成 14 年 2 月	福岡 流通警備保障
	自動火災報知設備	一式	平成 14 年 2 月	〃
看・介護	水圧昇降式入浴装置 PE-4600L	2	平成 14 年 2 月	(株)会社ヤエス
	ナースコール設備	一式	平成 14 年 2 月	(株)東亜機器産業
放 送	非常放送設備	一式	平成 14 年 2 月	福岡 流通警備保障

●ユニット館

設 備	整 備 内 容	数	取得年月	備 考
電 気	高圧 受変電設備	一式	平成 25 年 4 月	九州 電気保安協会
給排水	給水・給湯・排水設備	一式	平成 25 年 4 月	(株)九電工
換気衛生	オゾン脱臭設備	全館	平成 25 年 4 月	(株)ポエック
	換気設備	全館	平成 25 年 4 月	(株)九電工
	衛生器具設備	一式	平成 25 年 4 月	〃
冷暖房	冷暖房設備（電気）	全館	平成 25 年 4 月	〃
消 防	スプリンクラー消火設備	全館	平成 25 年 4 月	福岡 流通警備保障
	自動火災報知設備	一式	平成 25 年 4 月	〃
看・介護	水圧昇降式入浴装置 SB8000N	2	平成 25 年 4 月	(株)アマノ
	ナースコール設備	一式	平成 25 年 4 月	(株)東亜機器産業
放 送	非常放送設備	一式	平成 25 年 4 月	福岡 流通警備保障

3. 車 輜

平成 31 年 3 月 31 日現在

名 称	整 備 内 容	取得年月	備 考
ダイハツ ムーヴ	回転仔1名、他2名 送迎用	平成14年2月	(財)日本財団
トヨタ ハイエース ウェルキャブ	車仔2、他8名 送迎用	平成15年3月	(財)日本財団
トヨタ ハイエース ウェルキャブ	車仔2、他8名 送迎用	平成17年3月	福岡トヨペット(株)
トヨタ ハイエース ウェルキャブ	車仔2、他8名 送迎用	平成19年3月	(財)日本財団
スズキ アルト (中古車)	4人乗り 地域包括支援センター用	平成22年11月	(有)車輛サービス宗像
トヨタ ファンカーゴ (中古車)	5人乗り デイサービスセンター用	平成24年3月	〃
スズキ ワゴンR (中古車)	4人乗り デイサービスセンター用	平成24年3月	〃
トヨタ ファンカーゴ (中古車)	5人乗り デイサービスセンター用	平成25年3月	〃
スバル プレオ (中古車)	4人乗り 連絡、送迎用	平成25年5月	〃
三菱 eKワゴン (中古車)	4人乗り 居宅介護支援センター用	平成27年3月	〃
ダイハツ タント (中古車)	4人乗り デイサービスセンター用	平成28年8月	遠藤自動車(株)
ダイハツ タント (中古車)	4人乗り 地域包括支援センター用	平成28年9月	〃
ホンダ ライフ (中古車)	4人乗り 居宅介護支援センター用	平成28年9月	(有)車輛サービス宗像
ダイハツ タント (中古車)	4人乗り、車椅子1名 送迎用	平成29年8月	〃
三菱 eKワゴン (中古車)	4人乗り 地域包括支援センター用	平成29年12月	〃
トヨタ プリウス (中古車)	5人乗り 連絡、送迎用	平成30年1月	寄付
日産 オットー (中古車)	4人乗り デイサービスセンター用	平成30年9月	(有)車輛サービス宗像

4. 緊急非常時自衛消防組織表

平成 31 年 3 月 31 日現在

指 揮	自衛消防隊長 施設長 自衛消防副隊長 営繕担当	任 務	火災が発生した場合は、的確な判断の下に迅速に各班を指導し、以って被害を最小限にとどめる。	
勤務時間外に於ける編成 自衛消防隊長 夜勤者 (A) 自衛消防副隊長 夜勤者 (B～E) (施設長・営繕担当の到着まで)		本編成は勤務時間外に於いて職員が手薄であり、火災時職員の到着が遅れる為、本編成通り直ちに行動できない場合もあるので、指揮班は逐次到着する応援者を重点的に緊急箇所配置する。		
<p>《緊急非常自衛消防準則》</p> <ol style="list-style-type: none"> 火災を発見したら非常警報装置のベルを押し更に非常放送で全館に連絡する。 イ. 発見者は、直ちに消防署通報ボタンを押す。 ロ. 出火以外の緊急非常時は警察 (110番) へ通報し、施設長に連絡する。 自動火災報知機又は、非常サイレンがなった時は職員は敏速に下記編成により行動する。 <p>《出火時避難誘導の要領》</p> <ol style="list-style-type: none"> 入居者に出火場所を知らせ、出火場所の最も近い部屋、階から誘導を開始する。 寝たきりの入所者は、担架・ストレッチャー・ベッドごと搬送する。歩行可能な入所者は急ぎ足で避難させる。 誘導の際火煙が迫る時は這うようにし、ハンカチ、手拭で鼻口をおおわせる。時には補助散水栓の水で援護注水する。 火点階層の者はまず出火点から離れた方向のスロープ又は避難階段に誘導し地上へ脱出させる。 火点直近の屋内階段や避難場所に誘導してはならない。 火点階層の者は避難階段周辺に火煙がなく、下方へ容易に避難できる時は下方へ誘導する。 下方への誘導が困難な時は屋上又は避難場所へ誘導する。 避難誘導の際には混乱を生じないように注意し、常に大声ではっきりと指示し、時には叱責する。 火災により停電する事を考慮して懐中電灯を携帯する。避難誘導したのちは直ちに人員の確認を行う。 				
編 成	勤 務 時 間 中 に 於 け る 編 成		勤 務 時 間 外 に 於 け る 編 成	
区 分	班 長	班 員	班 長	
指 揮 班	生活相談課課長	生活相談員	介護職員 (A)	
通 報 連 絡 班	看介護課課長	介護職員	介護職員 (B)	
消 火 班	管理課課長	介護職員	介護職員 (C)	
避 難 誘 導 班	介護係長	介護職員	介護職員 (D)	
救 護 班	看介護課部長	看護職員	介護職員 (E)	
火 元 責 任 者	事務所・在宅サービス室 職員食堂・厨房関係 デイサービスセンター 1階居室・談話室 2階居室・談話室・食堂 医 務 室 機 械 室 (ユニット) 多目的室・浴室 生活相談室他共用室 ユニット 桜 ユニット 梅 ユニット ひまわり ユニット ふじ ユニット コスモス	神野 森彦 富山 有紀 神谷 まち子 須藤 美季 川原 理絵 恵良 恵子 宇郷 晋 長谷川 宗典 吉田 智美 奥 貴子 山川 美南 上田 雄介 久井 愛咲美	任 務 火元責任者は防火器具避難設備の点検、職員に対する防火避難教育、防火訓練計画の実施等を行う。 緊急時には上記の編成に従って行動する。	